

学校だより



こおりやま

<https://www.edu.city.suzuka.mie.jp/eskoriyama/>

鈴鹿市立郡山小学校
発行 校長 松岡 宏樹
令和7年3月5日
No. 22

6年生を送る会

2月28日（金）に「6年生を送る会」がありました。日頃から6年生のために出し物を一生懸命練習したり、掲示物を作成したりしました。本番では、1年生から5年生は、お世話になった6年生に感謝の気持ちをダンスや合奏などで伝えました。6年生は自分たちが学校生活で学んできた大切なことを、下級生に紹介しました。引継ぎの儀式では、5年生が6年生からリーダーの火を引き継ぎ、最高学年になる自覚と決意を新たにしました。



1年生



2年生



3年生



4年生



5年生



6年生



引継ぎの儀式（HP にカラー版）



出前授業(6年)～チャレンジ！おかし株式会社

6年生では「チャレンジ！ おかしの株式会社」として株式会社について学びました。おかしの新商品を開発して、会社を運営するという体験を通して、会社は世の中でどのような役割を果たしているのか、会社が活動をするために必要なものは何か、会社は必要なものをどうやって手に入れているのかを楽しく学ぶことができました。

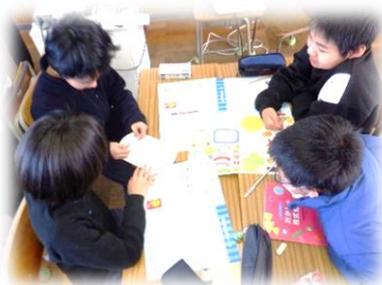
今まで簡単に社長になりたいと思っていたけれど、お金や物、人などが必要で、簡単ではないことを改めて実感しました。

いつも当たり前のように食べているものを作るためにそんなに大変な工程がたくさんあることに、びっくりしました。

会社は商品を作るために銀行からお金を借りるか、株式でお金を集める方法があることがわかりました。

【家庭でできる金融教育】

- お小遣いの使い道を親子で話し合い、計画性を養います。
- 買い物と一緒にいき、商品の値段やお金の支払い方を教えます。
- お金に関する絵本を読み聞かせ、お金の概念を分かりやすく伝えます。
- ニュース等お金に関する話題が出たら、親子で話し合う機会を持ちます。
- 親のお金の使い方や経験をこどもに伝え、お金に関する価値観を共有します。



- 金融広報中央委員会が運営するウェブサイト「知るぽると」では、こども向けの金融教育に関する情報や教材が提供されています。